

市政ニコース

江戸時代の越前甕、大量確認

6月23日、豊岡市出土文化財管理センターは、「山本焼」または「壺屋焼」などと呼ばれ、豊岡産と考えられていた陶器甕が、実は江戸時代の越前甕であることを発表しました。



▶越前焼であることが判明した陶器甕

この甕は、これまで豊岡市山本地区で生産されていたと伝えられ、旧豊岡市域を中心に、破片も含めると約60点が確認されていました。

しかし、今回センターで越前側の研究者とともに調査研究したところ、大半の陶器甕に付されている窯印や成形の技法などから、17世紀後半から19世紀前半までの越前甕と判明しました。この時期の越前甕は、福井県越前町平等地区にある複数の窯元の手により作られた高さ30〜80センチメートルの陶器です。現在、市内の民家では飾りや傘立てとして置かれているケースが多くみられますが、当時は、水甕・穀物入れ・便所甕などとして使用されていたと考えられています。

行革メンバーの 庁内公募を実施



▶各課長に行政グループ会議の参加呼びかけ文書を手渡す行革推進室職員

豊岡市では、行政改革を推進するため、市役所職員が所属の垣根を越えて参加する「行政改革グループ会議」の設置を、8月に予定しており、そのメンバーの一部を職員有志から募集することにしました。「行政改革グループ会議」は、テーマごとに6つのグループを設け、改革のための議論を展開していきます。なお、本会議における意見は、平成18年秋に策定予定の豊岡市行政改革大綱などに反映させることにしています。

職員の危機管理研修を実施

豊岡市では、7月13・14日の2日間、防災の第一線に立つ市職員の能力向上を図るため、危機管理研修を実施しました。

研修は、全職員を対象とした共通プログラムと、課長級以上を対象とした特別プログラムに分けて行われました。全職員を対象とした共通プログラムでは、中貝市長自ら、「昨年の台風23号災害から、人と人のきずなこそが人間を救うと学んだ。コミュニティを大切にすること。そして、いつの時代でも人間を困難から救うのは希望である」と職員に訴えました。神戸大学都市安全研究センター鳥居宣之助手（2日目は、神戸大学



沖村 孝教授）からは、近年の災害の傾向・対策、市民と行政との情報の共有、協働の

防災についての話がありました。



また、特別プログラムでは、消防科学総合センター日野宗門部長による、台風23号と同じ状況を想定した「風水害図上訓練」が行われました。

一方、7月9日には、区長や地域自主防災組織長等地域リーダーを対象にした研修会が開催され、自らの地域を守るための、効果的な自主防災活動と危険回避を中心とした講演が行われました。

7月21日には、民生委員215人を対象に、災害時の要援護者支援を中心とした講演が行われました。

「シルク温泉館」入館者300万人突破!!

6月10日、但東町の温泉施設「シルク温泉館」の来館者が、平成6年7月の開館以来300万人を突破しました。300万人目となったのは、加古川市の福本慶子さんと、夫の浩一さんと来館。記念セレモニーでは、奥田助役から



▲奥田助役から記念品目録を受け取る福本さん

地元産のコシヒカリをはじめ宿泊施設やまびこのペア宿泊券などが贈呈されました。

コウノトリ「武生」逝く!

国内で保護され、野生のコウノトリとしては最も長く飼育されていた「武生」が、6月20日、豊岡市祥雲寺のコウノトリ保護増殖センターで死

んでいるのが確認されました。「武生」は、昭和46年2月に福井県武生市で保護されて以来34年間、豊岡市で飼育され、その間、115個の卵を産み、うち唯一孵化した娘の「紫が今春、「武生」の初孫となるヒナを生んだばかりでした。かわいい初孫と、今年9月の



▲元気なころの「武生」

環境にやさしい電動スクーター

6月29日、大阪府堺市の電気設備工事会社「北和泉」と豊岡市の「ワタキ自動車」から豊岡市に、電気スクーターが寄贈されました。二酸化炭素を排出しない、環境にやさしいこの電気スクーターは、家庭用コンセントから4、5時間で充電(電気代は約20円)でき、1回の充電で40〜50キロメートル走行できます。市



▲スクーターに試乗する奥田助役

では、環境保護活動のシンボルとして、有効に活用することになっています。

豊岡市立殿食材供給施設「殿さんそば」

地元の水田などで収穫されたそばを使ったそば料理を提供する施設「殿さんそば」が、7月29日にオープンします。

この施設は、新山村振興等農林漁業特別対策事業として市が施設を建設し、地元の村おこし組合が経営するもので、打ちたて、湯がきたてのそば料理が提供されます。

ぜひ一度、ご賞味ください。

場所 日高町殿
営業時間 午前11時〜午後5時(29日は、午前10時〜午

7月29日オープン!!

後6時)
定休日 毎週火曜日
問合せ 殿さんそば ☎44・1888



▲7月29日オープンの「殿さんそば」

人事異動

(7月1日付)係長級以上
()内は前職

【課長級】

▼出石総合支所国体推進課長(競技運営係長事務取扱を解く)加藤 勉

【課長補佐級】

▼企業部但東企業分室長補佐(庶務係長事務取扱を解く)中川 正康

【係長級】

▼健康福祉部子育て支援課保育所係長(企画部秘書広報課主査)塚本繁樹▼商工観光部観光課観光振興係長(総務部税務課主査)村上忠夫▼出石総合支所国体推進課競技運営係長(商工観光部観光課観光振興係長)稲垣敏宏▼企業部但東企業分室庶務係長(教委教育総務課但東学校給食センター係長)大谷康弘▼兼教育総務課但東学校給食センター係長(教委但東分室教育係長)大石英明
新採用

【課長級】

▼日高総合支所神鍋診療所長西岡文彦